

2006年11月8日

**BMW Groupは2006年第3四半期も成功を持続
税引き前利益は9.4%増の7億2000万ユーロ
年間の収益および販売台数の予測を達成する見込み**

ミュンヘン発(2006年11月2日発表):第3四半期の成功によって、BMW Groupは歴史上最良の年に向かっていきます。BMW AG取締役会会長のノルベルト・ライトホーファーは「我々は、過去最高の年間販売台数を記録するだけでなく、税引き前利益40億ユーロという目標についても達成する見込みです」と述べました。

上半期終了時点で発表したとおり、第3四半期はモデル・サイクルと基礎効力により、他の期よりも穏やかな販売の伸びを示しました。Group売上高は若干縮小し、1.4%減の115億5700万ユーロ(前年:117億2100万ユーロ)でした。一方で税引き前利益は9.4%増の7億2000万ユーロ(前年:6億5800万ユーロ)でした。税率の引き上げにより、四半期ごとの純利益は0.7%微減の4億5200万ユーロ(前年:4億5500万ユーロ)で、普通株の1株当たり利益は1.5%増の0.69ユーロ(前年:0.68ユーロ)でした。

9月までの通年で記録を達成

2006年1月から9月までの通年で、BMW Groupの税引き前利益は前年同期比で34.9%増加し、過去最高記録となる32億4800万ユーロ(前年:24億700万ユーロ)を記録しました。これには第1四半期に発生したロールス・ロイス社株の他社転換債の一時利益3億7500万ユーロが含まれています。昨年、収益は転換社債オプション上の公正価格ロスがマイナスの影響を与えました。一時利益を除外しても、BMW Groupの収益は9.5%の伸びを見せ、28億8800万ユーロでした。税引き後利益は32.5%増加し21億8700万ユーロ(前年:16億5000万ユーロ)で、売上高は6.2%増の363億6800万ユーロ(前年:342億3700万ユーロ)でした。

生産事業の営業キャッシュ・フローは、BMW X5、マイナーチェンジを行ったBMW X3、MINIなどの試作車の生産のため、23.5%減の39億9800万ユーロ(前年:52億2800万ユーロ)でした。

外的要因が引き続き影響を及ぼす

為替の影響と、原材料費の高騰は、第3四半期においても引き続き影響を及ぼしました。為替による影響は昨年に比べてより厳しいヘッジング・レートにより、さらにマイナス要因となることが予想されます。BMW Groupは主に、上半期全体を通して対USドルに対するヘッジングに注力してきましたが、第3四半期では日本円から大きく影響を受けました。

外的悪化要因は昨年並みの高いレベルでの影響は及ぼさないと想定されますが、BMW Groupは引き続きこれらの影響に対して効率性と生産性を向上させることで対応します。BMW Groupは予想される過去最高の販売台数だけでなく、モデルミックスの向上により、好業績を予想しています。他社株転換社債の一時利益を除いても、税引き前利益は昨年より増加する見込みです。

従業員数は微増

2006 年第 3 四半期末時の従業員数は若干上昇しました。BMW Group の従業員数は、全世界で前年比 0.2%増の 107,027 人(前年:106,859 人)でした。

新型モデルを続々発表

本年の間に、BMW Group は再び新型モデルを続々と投入します。ニューBMW 3 シリーズ クーペ、モデル・アップデートした BMW X3、そして BMW M6 カブリオレの納車が 9 月から始まりました。ニューBMW X5 と、中国市場向けの BMW 5 シリーズのロングボディ・バージョンが年内に発表されます。さらに、BMW Group は 12 月に、世界で初めて日常利用できる水素を燃料としたセダンを発表いたします。BMW 760Li をベースとしたハイドロジェン 7 は、来年以降販売いたします。また、新型 MINI の最初のフルモデルチェンジとなる Cooper と Cooper S が、11 月に発売されます。ロールス・ロイスはファントムの下に位置するモデルの開発を進めています。

1~9 月の販売台数が過去最高を記録

年初からの 9 ヶ月間で、BMW Group の販売台数は過去最高を記録し、プレミアム・セグメントにおける世界でのリーダーの位置を改めて確固たるものとなりました。BMW、MINI、ロールス・ロイスの販売台数は前年同期比 3.3%増の 1,021,534 台(前年:988,463 台)でした。第 3 四半期時点で 100 万台の大台を超えたのは、同社史上初めてのことです。

9 月までの間に、BMW ブランドは前年同期比 5.5%増の 874,208 台(前年:828,586 台)を販売しました。BMW 1 シリーズは市場での地位を強め、2.2%増の 116,684 台(前年:114,188 台)を販売しました。中核となる BMW 3、5、7 シリーズもまた、販売増を記録しました。BMW 3 シリーズは 20.5%増の 374,996 台(前年:311,324 台)を販売しました。販売の伸びでは、BMW 3 シリーズではツーリングが最も大きい伸びを示し、前年比ほぼ倍、99.2%増の 78,357 台(前年:39,329 台)を販売しました。

9 月末時点で、169,595 台(前年:166,121 台)の BMW 5 シリーズが販売され、昨年の高い水準を 2.1%超えました。BMW のフラッグシップ、7 シリーズは 8.2%増の 36,784 台(前年:33,983 台)を記録しました。

MINI ブランドの販売は、生産能力の拡張と新型モデル生産への移行のためのオックスフォード工場の工事により減少しました。よって 1~9 月期に全世界で前年同期比 7.9%減の 146,851 台(159,413 台)が販売されました。新型 MINI は、ヨーロッパ市場では 11 月 18 日に発売されます。その際には、生産能力は、新たな MINI 販売の新記録のレベルまで生産が可能になります。

年初からの 9 ヶ月間に、ロールス・ロイスは前年同期比 2.4%増の 475 台(前年:464 台)が販売されました。

79,333 台(前年:80,840 台)を販売し、モーターサイクルの販売台数は前年同期比 1.9%減少しました。

第 3 四半期の BMW Group の販売は、上述したとおりモデル・サイクルの影響と、オックスフォード工場の生産能力増強工事のために、5.5%減の 323,064 台(341,932 台)でした。また同期間に、BMW X5 の供給は後継モデルを 11 月に北米で発表するために、限られたものになりました。ニューBMW 3 シリーズ クーペについても同様です。さらに、BMW 3 シリーズ クーペと同じ 9 月 23 日に発売を開始した BMW X3 も同じ影響がありました。これらのモデルは、今後数ヶ月間、販売の伸びに大きく貢献するものと予測しています。

昨年第 3 四半期に発表した BMW 3 シリーズ セダンが 23%という例外的な伸びを見せ、第 3 四半期において基礎効力が顕著に向上しました。

乗用車部門の税引き前売上利益率は第 3 四半期も好調に推移

第 3 四半期でも、ユーロ高と原材料費高騰が再び乗用車部門の事業に影響を与えました。モデル・サイクルのため販売台数が減少し、第 3 四半期の売上高は 5.3%減の 110 億 8800 万ユーロ(前年:117 億 700 万ユーロ)でした。税引き前利益は 5.7%減少し 6 億 1100 万ユーロ(前年:6 億 4800 万ユーロ)でした。しかしながら販売台数の減少と、外的要因にも関わらず、乗用車部門の税引き前売上利益率は 5.5%を維持しました。

1~9 月期の乗用車部門の税引き前利益は 6.6%増の 23 億 1900 万ユーロ(前年:21 億 7500 万ユーロ)で、売上高は 5.0%増の 352 億 6200 万ユーロ(前年:335 億 7200 万ユーロ)でした。したがって、同期の乗用車部門の税引き前売上利益率は 6.6%(前年:6.5%)に上昇しました。

モーターサイクルの市場環境は不透明感が強まる

第 3 四半期において、世界のモーターサイクル市場は一貫しないものでした。第 3 四半期の販売台数は 1.4%減の 23,230 台(23,533 台)で、年初からの 9 ヶ月間の販売台数は前年同期比 1.9%の減少となりました。第 3 四半期のモーターサイクル部門の売上高は 2.2%増の 2 億 7200 万ユーロ(前年:2 億 7200 万ユーロ)で、税引き前利益は昨年のレベルを維持し、400 万ユーロでした。9 月 30 日現在、同部門の税引き前利益は前年同期比 1.1%増の 8900 万ユーロ(前年:8800 万ユーロ)でした。しかしながら、BMW Group では通年でのモーターサイクル部門の販売台数、売上高、利益は増加すると予想しています。

ファイナンシャル・サービス事業は引き続き成長

ファイナンシャル・サービス事業は第 3 四半期も成功の道を辿りました。年初からの 9 ヶ月間で、バランスシート上の事業は 10.5%増加し、424 億 8800 万ユーロとなりました。9 ヶ月間で、2,218,336 件のリースおよびローン契約数を獲得し、前年同期比 10.3%の増加となりました。ファイナンシャル・サービスを通してのリースおよびローン実施率は 42.2%に及び、前年同期比で 1.2 ポイント上昇しました。より不利な資金調達条件にも関わらず、同部門の第 3 四半期の税引き前利益は驚異的な伸びを見せ、9.0%増の 1 億 8200 万ユーロ(前年:1 億 6700 万ユーロ)でした。年初からの 9 ヶ月間で、ファイナンシャル・サービス部門の税引き前利益は 11.9%増の 5 億 3500 万ユーロ(前年:4 億 7800 万ユーロ)でした。

BMW Group 業績

		2006 年 第 3 四半期	2005 年 第 3 四半期	増減率 (%)
生産台数				
乗用車	台	329,143	342,543	-3.9
モーターサイクル	台	22,279	20,413	9.1
販売台数				
乗用車	台	323,064	341,932	-5.5
ブランド別内訳:				
BMW	台	277,088	290,454	-4.6
MINI	台	45,788	51,299	-10.7
Rolls-Royce	台	188	179	5.0
モーターサイクル	台	23,230	23,553	-1.4
第 3 四半期末時点での従業員数				
		107,027	106,859	0.2
キャッシュ・フロー ¹				
100 万ユーロ		1,372	1,323	3.7
フリー・キャッシュ・フロー ¹				
100 万ユーロ		255	1,507	-83.1
売上高				
100 万ユーロ		11,557	11,721	-1.4
部門別内訳:				
乗用車	100 万ユーロ	11,088	11,707	-5.3
モーターサイクル	100 万ユーロ	278	272	2.2
ファイナンシャル・サービス	100 万ユーロ	2,703	2,401	12.6
調整科目	100 万ユーロ	-2,512	-2,659	-
税引き前利益 ¹				
100 万ユーロ		720	658	9.4
部門別内訳:				
乗用車	100 万ユーロ	611	648	-5.7
モーターサイクル	100 万ユーロ	4	4	0.0
ファイナンシャル・サービス	100 万ユーロ	182	167	9.0
調整科目	100 万ユーロ	-77	-161	-52.2
所得税				
100 万ユーロ		-268	-203	32.0
純利益 ¹				
100 万ユーロ		452	455	-0.7
1 株当たり利益 ^{1,3}				
ユーロ		0.69/0.69	0.68/0.68	1.5/1.5

1 年金債務は新しい会計処理に基づき調整

2 2005 年度の Group 決算書において、BMW Group のキャッシュ・フローは金融市場で適用されている標準の計算方法を採用。BMW Group では以前に採用していたキャッシュ・フローの簡易定義に加え、営業活動からのキャッシュ・フローも公表。後者は、キャッシュ・フロー計算書に記載の生産工程のキャッシュ・フローに一致。

3 普通株と優先株の内訳は IAS 33 に寄る

		2006年 1-9月通年	2005年 1-9月通年	増減率 (%)
生産台数				
乗用車	台	1,028,949	987,945	4.2
モーターサイクル	台	83,350	78,353	6.4
販売台数				
乗用車	台	1,021,534	988,463	3.3
ブランド別内訳:				
BMW	台	874,208	828,586	5.5
MINI	台	146,851	159,413	-7.9
Rolls-Royce	台	475	464	2.4
モーターサイクル	台	79,333	80,840	-1.9
上半期末時点での従業員数				
		107,027	106,859	0.2
キャッシュ・フロー ¹				
100万ユーロ		4,686	4,152	12.9
フリー・キャッシュ・フロー ¹				
100万ユーロ		3,998	5,228	-23.5
売上高				
100万ユーロ		36,368	34,237	6.2
部門別内訳:				
乗用車	100万ユーロ	35,262	33,572	5.0
モーターサイクル	100万ユーロ	1,010	1,013	-0.3
ファイナンシャル・サービス	100万ユーロ	8,310	6,919	20.1
調整科目	100万ユーロ	-8,214	-7,267	-
税引き前利益 ¹				
100万ユーロ		3,248	2,407	34.9
部門別内訳:				
乗用車	100万ユーロ	2,319	2,175	6.6
モーターサイクル	100万ユーロ	89	88	1.1
ファイナンシャル・サービス	100万ユーロ	535	478	11.9
調整科目	100万ユーロ	305	-334	-
所得税				
100万ユーロ		-1,061	-757	40.2
純利益 ¹				
100万ユーロ		2,187	1,650	32.5
1株当たり利益 ^{1,3}				
ユーロ		3.33/3.34	2.45/2.46	35.9/35.8

1 年金債務は新しい会計処理に基づき調整

2 2005年度のGroup決算書において、BMW Groupのキャッシュ・フローは金融市場で適用されている標準の計算方法を採用。BMW Groupでは以前に採用していたキャッシュ・フローの簡易定義に加え、営業活動からのキャッシュ・フローも公表。後者は、キャッシュ・フロー計算書に記載の生産工程のキャッシュ・フローに一致。

3 税引き前利益にはロールス・ロイス社株の他社転換債での一時利益3億7500万ユーロを含む